

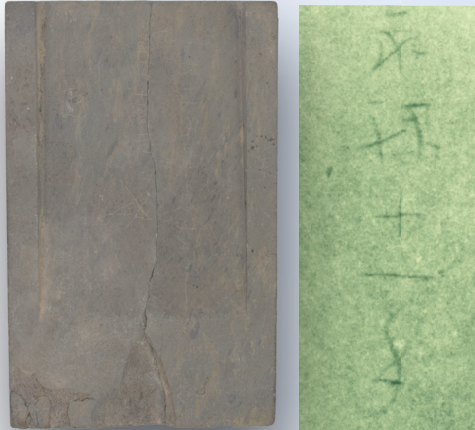
夏期テーマ展

六角・信長・秀吉が生きた時代 ～戦国時代の野洲～



永原筑前守重頼蔵 複製
(原品は常念寺蔵)

小堤城山城赤色立体地図 ※
出典：全国Q地図（国土地理院測量成果）



「永禄十一年」銘硯（上永原城遺跡）



伝本丸の石垣（上永原城遺跡）

犬型土製品（野々宮遺跡）

※赤色立体地図は、傾斜の急な面を赤く、平坦な場所を明るく表現した地形表現方法です。

2026 7.18 土 ~ 9.27 日



8月29日 土 「永原氏の居城—永原城—」(仮) 定員 120人

講演会 14:00 ~ 15:00 講師：福永清治（野洲市文化財保護課課長）
(学芸員による展示解説含む)

入館料

【お知らせ】

SNS も始めました！
最新の情報はこちらから！



@dotaku_museum



dotaku_museum

区分	大人	高・大生	小・中学生
個人	300円	150円	100円
団体 (有料20名以上)	250円	100円	50円
野洲市民 (市民であることの証明書要)	無料	無料	無料
当館友の会	無料	無料	無料

※障害者手帳等の交付を受けている方及びその付き添いの方（1名まで）は無料
※団体は事前申し込みが必要

Dotaku Museum

野洲市歴史民俗博物館（銅鐸博物館）

〒520-2315 野洲市辻町 57 番地 | Tel:077-587-4410

●開館時間 / 9:00 ~ 17:00

●休館日 / 毎週月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日



検索 銅鐸博物館

六角・信長・秀吉が生きた時代～戦国時代の野洲～

野洲市は元亀元年（1570）の野洲川の戦いでは六角軍と織田軍が激突するなど、戦国時代の舞台となった場所でもあります。街道沿いには集落が形成され、平地には居館・寺院が、山地には城郭・寺院などがつくられました。

本テーマ展では出土遺物や伝来品等を展示し、戦国時代の野洲について考えます。

講演会 「永原氏の居城—永原城—」 (仮)

8月29日 土 講師：福永清治

(野洲市文化財保護課課長)

講演後、学芸員による展示解説も予定しています

時間 14:00 ~ 15:00

定員 先着120名 費用 無料 (要入館料)

集合場所 博物館1階研修室

併せてこちらも御覧下さい！

常設展示 (1階)

銅鐸の謎



野洲の物産



大岩山銅鐸

常設展示 (1階)

今後の予定

秋期企画展

湖・川が育む
水辺の暮らし (仮)

本企画展では、水辺の暮らしに焦点をあてて出土文化財・民俗資料に近隣市の関連資料を加え、野洲市の特性を紹介します。

10月3日 土 ~ 11月23日 月・祝

主な展示資料



「福林寺」銘軒丸瓦・15世紀 / 江部遺跡



折縁皿・16世紀後半 / 桜生遺跡



卒塔婆・15 ~ 16世紀 / 光明寺遺跡



野々宮遺跡出土遺物



五鈷杵・15世紀 / 三堂遺跡



上永原城遺跡・上永原遺跡出土遺物



筭 / 常楽寺遺跡



懸仏 / 光明寺遺跡

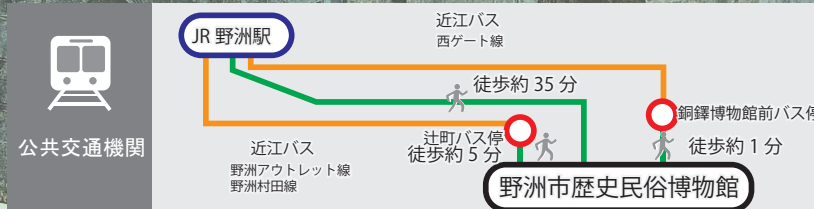


常楽寺遺跡出土遺物



鞍 / (当館蔵・三宅氏寄託)

Dotaku Museum 野洲市歴史民俗博物館 (銅鐸博物館)



自家用車

名神高速自動車道 (栗東IC・竜王IC) から
国道8号線経由約20分
無料駐車場完備。施設駐車場の数には限りがあります。

